

SCHOOL LIFE 1月

新春書き初め会(自身作手漉き和紙利用)

新年早々の1月8日(火)、本校学校運営協議会委員の矢野さん、さわやか出水女性の集いの渋谷さん、藤竹さんの3名を昨年と同様に講師としてお招きし、全校生徒で実施しました。

昨年12月に自分自身で手漉きした和紙を使って、2019年の抱負を書きました。3名の講師の指導・助言をいただきながら「一筆入魂」で完成させました。「書」と同様に大ダイナミックな一年を送れるように頑張ります。



110当番通報要領教室

1月10日の「110番の日」に「通報要領教室」が大川内校区3校(大川内小・大川内中・上場小)の参加で実施されました。「110番」の使用目的や方法について分かりやすく出水警察署員の皆さんが実演してくれました。実際に利用することは少なくとも、正しい知識を得ることができました。



避難訓練

1月12日、地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。通常の消火・避難・通報訓練に加え、「安否確認」と「炊き出しボランティア」の訓練も馬流地区と原地区の協力を得ながら実施することができました。もし、生活動線（国道447号線）が寸断されたとき、中学生が地域一員としてできることについて考えたり、実践したりする訓練でした。詳しい内容については、次の通りです。

- 1 地震発生のアナウンスと同時に、机など頑丈な物の下に一時避難
- 2 火災発生のアナウンスと同時に、火元を確認後避難経路を決定し、安全に二時避難と同時に通報訓練や防火設備の確認
- 3 避難集合場所に避難が完了したら、人員点呼及び情報掌握
- 4 班編制（その場で互いに話し合い、「独居敬老安否確認班」と「炊き出しボランティア班」に分かれて打ち合わせと準備
- 5 それぞれの班毎に再編し、訓練開始

<独居敬老安否確認班>

認知できている独居敬老宅を訪問して、①安否確認、②声かけ、③「命のカプセル」の確認
④安否確認後の「確認済み」を示すマーキング

<炊き出しボランティア班>

本校調理室に移動して、①ビニール袋に同量の米と水を入れて口を閉じる、②沸騰した鍋で30分程煮沸、③できたご飯を食べやすく形成

- 6 訓練について振り返りと課題の集約・発表
- 7 炊き出しボランティア班の作った即席「おにぎり」の試食
- 8 消防署の方による講話（より良い防災等について）
- 9 VTR視聴による訓練の客観的振り返り
- 10 学校長講評

今後もコミュニティ・スクールとしての地域との関わりや役割・可能性について、学校と地域がともに考え、実践する意識や態度を高めて参ります。



